

ちいろばのおもいが
人々の心をぐんぐんかす

一九七〇年代、エリザベス女王来日や山陽新幹線（岡山駅―博多駅間）開業したころ、国連総会では「障害者の権利宣言」が採択されたそうです。興味があるかたは調べてください。

一九八〇年代頃の多摩市では市民運動で就学時健診に反対を行いつつ、保育園関係者が中心に市民グループからボランティアグループとなって「ちいろばの会」一九八四年一〇月に発足させた。それか



古本を整理している様子（1985年ごろ）



布をミシンで縫っている様子（1985年ごろ）

ら六か月間、拠点（集まる場所）必要で障がい者のある人たちと古新聞やダンボールを各家庭に取りにいつて活動資金を集めました。そのころの古紙価格はオイルショックもあり現在よりも何倍も高かったそうです。ですが、それだけでは拠点資金には程遠くて、ちいろばの活動に賛同してくれたに「債権」という形で拠点資金を作った。いつづくー

千種（文責）

当時流行曲・映画 わらべ…「もしも明日が。」チェッカーズ…「涙のリンクエスト」 芦屋雁之助…「娘よ」などがあつた。

ご寄付ありがとうございました

- 回収件数 271件
 - お持込件数 2319件
 - 宅急便件数 14件
- (2022年12月～
2023年2月 3か月間累計)
- みなさまからいただいた、衣類・家庭雑貨・本・贈答品などはたいせつに使わせて頂きました。

寄付品の送り先

T2060003

東京都多摩市東寺方1-16-3

ちいろばの家 まで。

編集後記



言葉のむずかしさ。障がい者の歴史の文章を書く際、現在使っていない言葉が多すぎて、いつも戸惑う時がある。「※」や「※」などで確かに苦しんできた人たちがいるのも現実。しかし、使わないことで裏側にある事柄や意識がみなかわっただろうか？疑問である。（※はご想像で）

千種（文責）



変化に対応した支援 令和4年度福祉サービス第三者評価

令和4年度福祉サービス第三者評価の受審を終えて「福祉サービスの質の向上」を目的とした3年に一度の第三者評価を受審しました。現行の福祉制度に移行し4回目の受審となり15名の利用者から始まり現在では26名の方が利用されています。今回は評価機関も変わり新たな視点で評価していただきましたが受審を重ねるたびに改善が必要な書類の整備や職員体制も整ってききましたので、引き続きの課題として、作業環境の整備と利用者の高齢化、生活スタイル、障害特性の変化に対応した支援に取り組む必要があります。一人ひとりの求めるものが違うため判断に迷うことも多くあり、長期的な展望をたてて対応していく必要があります。これらからも地域の方々や関係機関と連携しながら、利用者、支援者、お客様も含めてちいろばに来ることで少しでも心が満たされる「家」になるようにニーズの変化に対応したサービスを提供できるように取り組んでいきたいと思えます。（評価結果は「とうきょう福祉ナビゲーション」に公表されます）

平松（文責）

とうきょう福祉ナビゲーションホームページ <https://www.fukunavi.or.jp/fukunavi>

発行元
特定非営利活動法人ちいろば
206-0003
東京都多摩市東寺方1-16-3
リサイクルショップちいろばの家
042-372-3015
<https://www.chiiroba.tokyo/>
chiiroba@chiiroba.tokyo

寄付品回収の予約を入れる前に
寄付品の回収は予約制で火・木・土曜日（祭日・夏季休業・年末年始をのぞく）になっており、時間は午前10時～12時の間、午後が一時～三時の間にお伺いいたします。順番や時間指定のご要望は承っておりませんので、ご理解の



身もふたもない話

「障害」があるなしでなく

「障害」とは、一体どういったものなのでしょう？障害者基本法では、障害者を「身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む。）その他の心身の機能の障害がある者であつて、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものをいう。」と法律では定められています。

す。自分も該当する身である。

身も蓋もない話になるがなんらかの障害があると社会に適応できない事柄が多いです。自身の友人たちに「障害があるのだから当たり前」とか「障害があるのだから仕方がない」などを愚痴ると「そんなこと言ってもなにも変わらないよ」言われ続けて40年弱ですが根本は心のどこかに持ち合わせていて亡くなるまで自身持ち続けるのだらうと思う。なんらかの身体に障害があると手助けが日常的に必要だし、なんらかの知的に障害があると自分の思いを伝えることが苦手だったりする等、いろいろな心配事が出てくる。そんなに深く考えず障害のある若い世代に伝えたいことはそんなに深く考えずに「障害」があるなしではなく、できること・できないことが人にあると思うことにすれば、こちらも多少は楽になるかもしれません。そして、自分のよいところを自分で見つけてみませんか？もし、出てこない場合は信用・信頼できる知人や友人に聞いてみて、新しい発見があるかもしれません。

この日本の住んでいく限り、みなが不安なく生活できる環境を作っていくのもわたしたちであることは間違いないので信用・信頼できる協力者（友人）をみつめて環境をより良く変えていくことも大事です。

千種（文責）



わたしたちは できることも できないこともある
できることを自分でみつけて伸ばして
自分さがしをしよう

特集 LGBTQ+のこと 最終章

当事者の声

「パートナーシップ制度について」TV(最終章) 亜聖 紗

私も二十代にナリ、男性と交際をするようになり、初めての失恋の際に何日間も眠れなくなり、初めて精神科にかかりうつ病と診断されました。その頃はまだ同性愛者に対する理解が現代より更に低かったせいもあり、当時の主治医から「あなたは禁断の果実をかじってしまった」という酷い言葉を浴びせられたのには、さすがの私もこたえました。それから、私は何人かの男性の恋人との交際を経て、現在の大切な生涯最後の恋人に出会えました。

今何かと言語に悩んでいる同性婚ですが、私も彼にだんな余生を託すつもりで入籍を強く望んでいました。そして、昨年の4月に入籍致しました。私はこれからは彼と一緒に人生を送っていきます。私達だけに特別に用意された人生を彼と一緒に送っていきます。<終わり>

スケジュール

4月 April							5月 May							6月 June						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	3/31	1	4/30	1	2	3	4	5	6	28	29	30	5/31	1	2	3
						回収日				回収日	休み	休み	回収日							回収日
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
						回収日							回収日							回収日
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
						回収日							回収日							回収日
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
						回収日							回収日							回収日
23	24	25	4/26	27	28	29	28	29	30	31	6/1	2	3	25	26	27	28	29	30	7/1
						回収日							回収日							回収日
30	5/1	2	3	4	5	6														
						回収日														

店内でのマスク着用について

厚生労働省から令和5年3月13日付で「マスク着用は個人の判断が基本となります」と通知が届きましたので、ちいろばの家では店内でのマスク着用はお客様の判断となります。ちいろばの家には福祉施設という一面もあり、当面の間は従業員には引き続きマスク着用しますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。ちいろばの家



令和5年3月13日から
マスク着用は個人の判断が基本となります



行政に出す書類の書き方等に相談を受けてる風景

地域で自立した生活

「就労支援B型」とは、障害者が就労するために必要な職業訓練や就労準備を支援する制度です。具体的には、障がいのある者が将来を職場で必要とされる仕事や生活リズムをとことえたり、仕事に必要な

それぞれの目標にむかって

就労支援B型

な情報を提供したりすることで、就労支援にとつて大事な仕事。
就労支援B型は、障害者が地域やグループホームで自立した生活を送るために必要な就労支援の一つです。

気持ちよく作業をしてもらえるには

ちいろば就労支援B型には4月現在、27名のさまざまな障害のある利用者が通所して、年に2回の話し合い(アセスメント)にて日常の作業の振り返りをして個々が抱えている課題もあって体調や生活スタイルにに応じてまた「目標」を決めていくが、目標を決めるのはむずかしいので話し合いの発言をしっかりと聞かせてもらって短期目標を利用者との同意の上で決めていきます。

作業以外でも公共料金の手続きやスマホの使い方などの相談にのっていくことで、日常の作業を利用者が気持ちよくできるような大事なものがあります。

千種(文責)

寒いなか新しいことに挑戦

チャレンジが成長

みなさまにご寄付していただいた雑貨等の洗えるものは利用者がひとつひとつ丁寧に洗ったり、拭いたり、磨いたりして店舗にならびます。その作業を最近「きんがやり始めました。この寒い時期におもてでかっぱの上下に長靴姿で四苦八苦しながら品物をきれいにしてくれています。Tさんは聴覚にハンディがあり、何事にも好奇心旺盛な人です。

千種(文責)



おもてでホースから冷たい水で清掃中